

家庭用

## 日立クッキングヒーター

# HT-1500形・HT-1290形

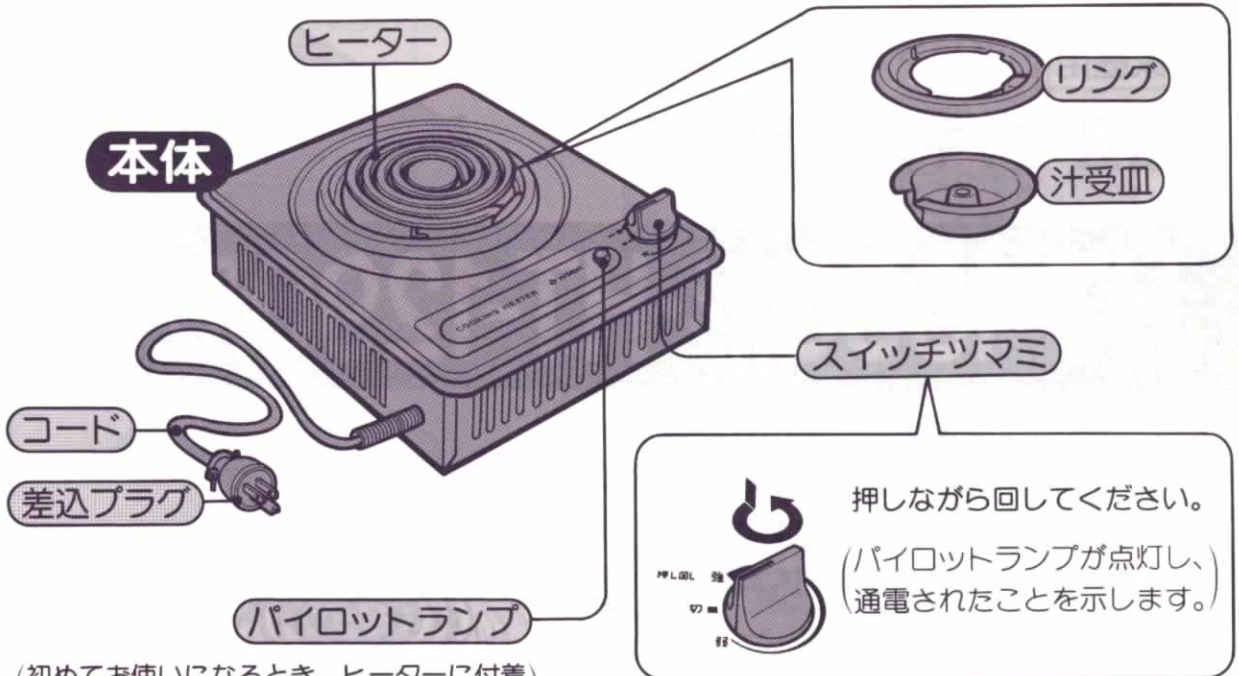
- この取扱説明書と別刷「安全のため必ずお守りください」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは別刷「安全のため必ずお守りください」、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



## 仕様

	HT-1500形	HT-1290形
電源	単相 200V	100V
消費電力	1,500W (約150W~1,500W相当無段階調節)	1,200W (約120W~1,200W相当無段階調節)
コード	3芯ビニールキャプタイヤコード	
プラグ	3ピン(1極接地用) 定格 250V-15A 	3ピン(1極接地用) 定格 125V-15A 
大きさ	幅29.2cm	奥行35.4cm 高さ10.0cm
質量(重さ)	約 2.3kg	

# 各部のなまえと使いかた



押しながら回してください。  
 (パイロットランプが点灯し、  
 通電されたことを示します。)

初めてお使いになるとき、ヒーターに付着している油によって煙が出たり、においが出ることがありますが、使用とともになくなりますのでそのままお使いください。

★使用後は必ずスイッチつまみを「切」にしてください。

## リング、汁受皿のはずしかた・つけかた

### はずしかた

- ① ヒーターを矢印方向に引きながら持ち上げます。
- ② リングを斜めにして取り出します。
- ③ ヒーターを持ち上げ、汁受皿を取り出します。

### つけかた

- ① 凹部

ヒーターを持ち上げながら汁受皿の凹部をヒーターの根元に合わせてセットします。
- ②

リングの□部

本体の□部

ヒーターの先

リングを斜めにしてヒーターに通し、リングの□部を本体の□部に合わせヒーターを手前に引きながらヒーターの先を□部に確実にセットしてください。

# 必ずお守りください

感電・火災・やけど・故障を防ぐために

## 電源は正しく

電気工事店または施工主に工事が確実に進んでいるかご確認ください。



## やけどに注意

使用中、使用直後はヒーターは熱くなっています



## 長期不在のときは

差込プラグを抜くか、専用回路のブレーカーを切る



## 使用中の注意

天ぷらなど油調理中その場を離れないで



ヒーターの空焼はしないで



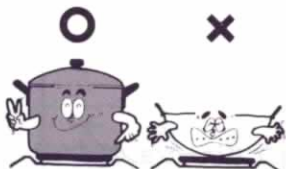
汁や油の出るものを直接ヒーターの上で焼かないで



## しょうずな使いかた

### 底の平らななべを

なべの大きさはヒーターの直径と同じか少し大きめのもので底が平らなものが熱効率がよく使えます。底がわん曲しているなべは熱効率が悪くなります。



### ゆでものはうす手、煮込みは厚手のなべを

青菜などを短時間でゆでるときはアルミなべなどうす手のものを、シチューやなべ物など長時間かかる料理には厚手のなべが適しています。



### できるだけ深目のなべを

煮こぼれやふきこぼれを少なくするためにできるだけ深目のなべをお使いください。



### 余熱を利用しましょう

スイッチを「切」にしても相当の余熱が残りますので、焦げつきなどを防ぐために少し早めに切る感覚でお使いください。

スイッチを少し早めに切る



# お手入れ

本体がさめてから行ってください。

本体



乾いたふきんでふいてください。

とれにくい汚れは

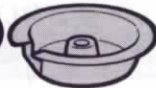
食器用洗剤をしみこませた布でふき、その後乾いた布でふいてください。

リング



スポンジなどに食器用洗剤をつけて洗い、水気が残らないようにきれいにふきとってください。

汁受皿



こびりつきがひどい場合

しばらく湯につけておいてから洗ってください。

- ★効率よくご使用いただくために、いつもきれいにしてお使いください。
- ★シンナー、ベンジン、みがき粉などは、表面をいためますので使用しないでください。
- ★お手入れが終わったらリング、汁受皿は必ず元通りに入れてください。忘れたままご使用になると異常過熱し本体の寿命を短くしたり変色の原因になります。

# アフターサービスについて

## 使用中に異常が生じたときは

直ちに差込プラグを抜いて使用を中止し、お買い求めの販売店にご相談ください。

## 補修用性能部品の保有期間について

- フッキングヒーターの補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 転居される場合は

ご転居によりお買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品の取扱店を紹介させていただきます。

## アフターサービスについて

### ご不明の場合、その他お困りの場合は

お買い上げの販売店か別紙（ご相談窓口一覧表）のご相談窓口にお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立空調システム

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-2  
(大木須田町ビル)  
電話 (03)3255-7201

◎ 株式会社 日立ホームテック

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12  
電話 (03)3502-2111

◎ 日立ホーム&ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12  
電話 (03)3502-2111

# 安全のため必ずお守りください

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。



## 警告

誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容



## 注意

誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

### 絵表示の例




⊘記号は「禁止」(しないでください)を示します。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。









●記号は「強制」(必ずしてください)を示します。図の中に具体的な指示内容(左図の場合はプラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

## 警告


<p>改造はしない 修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理をおこなわない 火災・感電・けがの原因 修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様ご相談窓口にご相談ください</p> 	<p>子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない 感電・やけど・けがの原因</p> 
<p>定格電圧に合ったコンセントを単独で使用すること 他の器具と併用すると、配線部が異常発熱して発火することがあります。</p>  <p>100V-15A 200V-15A 200V-20A</p>	<p>トッププレート(ヒーター)の上に物を置かない 火災の原因 特に可燃物や引火物(ふきん・紙・アルミホイル・油など)は絶対に置かない</p> 
<p>アースを確実に取り付ける 故障・漏電による感電の原因 アースの取り付けは販売店にご相談ください</p> 	<p>てんぷら調理中は本体から離れない 火災の原因</p> 
<p>カーテンなど可燃物の近くで使用しない 火災の原因</p> 	<p>使用後はスイッチの「切」を確認する 火災の原因</p> 
<p>水につけたり、水をかけたりしない 感電・ショートの原因</p> 	<p>使用中や使用後しばらくは各部分に触れない 高温のためやけどの原因</p> 

\*イラストは、お買い上げの製品と異なることがあります。


## 注意

<p>プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグ部分を持って引き抜く 感電・ショート・発火の原因</p> 	<p>キッチンユニットの前に物を置かない 火災の原因</p> 
<p>コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因</p> 	<p>トッププレート(ヒーター)の上で直接調理しない 発火・異常動作の原因</p> 
<p>コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んでほしくない 感電・火災の原因</p> 	<p>吸排気口をふさがない 火災の原因</p> 
<p>定格電圧以外の電源は使用しない 感電・火災の原因</p>	<p>トッププレート(ヒーター)に衝撃を加えない 万が一びが入ったり割れた場合、そのまま使うと過熱や異常動作、感電の原因 このような場合はコンセントからプラグを抜いて使用を中止し、すぐに修理を依頼してください</p>

■天ぷらなど揚げもの調理をするときは  
●調理中その場を離れるときや調理後は、必ず通電を止めなべをヒーターからおろしてください。  
通電を止めた後でも、余熱で油温が上がり危険ですからなべをおろしてください。



■次のような使い方はしないでください  
●トッププレート(ヒーター)上での魚焼き、しょうゆなどがたれる料理  
●ホイル焼き  
●煮こぼれ



■調理以外の用途に使用しないでください。  
火災・故障の原因になります。

■長期不在のときは、専用回路のブレーカーを切ってください。

◎ 株式会社 日立空調システム  
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-2  
(大木須田町ビル)  
電話 (03)3255-7201

◎ 日立ホーム&ライフソリューション株式会社  
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12  
電話 (03)3502-2111